

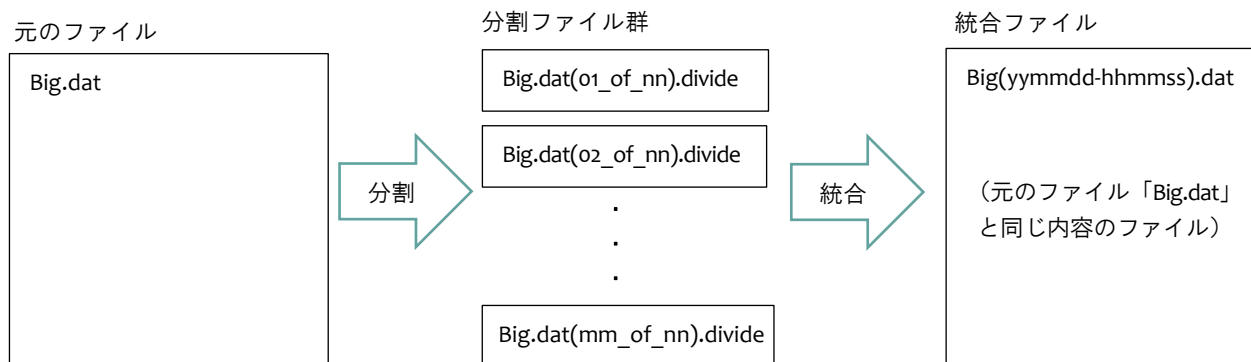
ファイルの分割／統合

内容

内容	i
概要	1
インストール手順	2
ビルドデータ	2
分割ファイルの作成	3
統合ファイルの作成	4
設定	5
Outlook で分割ファイル送信	6
Outlook 上でファイルの統合	7
問い合わせ先	8

概要

このツールは、大きなサイズのファイルを、指定したサイズで複数の小さなファイルに分割したり、また、分割したファイルを統合して元の大きなサイズのファイルに戻すことができます。最後の、分割ファイルは、指定したサイズ以内の端数サイズとなります。



分割ファイルの名称は、元のファイル名に「(nn_of_mm)」を追加し、さらに拡張子「.divide」を加えた名称となります。統合ファイル（元のファイルと同じ内容のファイル）の名称は、元のファイル名に「(yymmdd-hhmmss)」を加えた名称となります。「(yymmdd-hhmmss)」は、統合ファイルを作成した日時です。

分割ファイル群には、4096 バイト毎に CRC が付加されます。

統合ファイルを作成する際には CRC チェックが行われ、異常があった場合は、データが破損している旨の警告メッセージを表示します。

インストール手順

FileDiv.zip を解凍すると、以下のファイルが生成されます。(FileDiv.zip はベクターからダウンロードできます)

インストールデータ

フォルダ	ファイル	内容	備考
Setup	SetupE	FileDivSetupE.msi Setup.exe	日本語以外の PC へのインストールデータ (ロケール: English)
	SetupJ	FileDivSetupJ.msi Setup.exe	日本語 PC へのインストールデータ (ロケール: Japanese)
Build		ビルドデータ	

setup.exe をダブルクリックするとインストールが開始します。

あとは、画面の指示に従って操作してください。

ビルドデータ

VisualStudio でのプログラムビルド用データです。(詳細は割愛します)

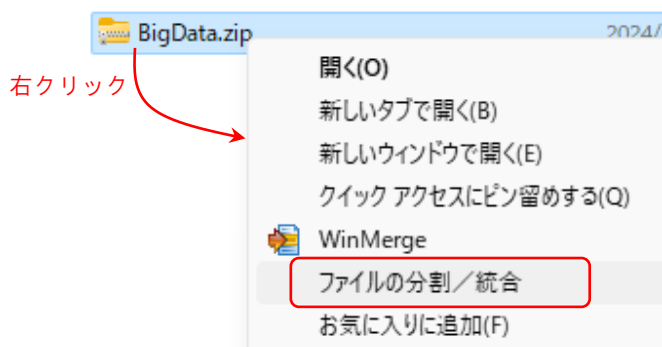
ビルドデータ

フォルダ	ファイル	内容			
Build	AjrCstXX	inc	*.h	インクルードファイル	
	bin		*.lib *.dll *.exe	バイナリファイル	
	doc		FileDiv.pdf	説明書(本書)	
	Project	FileDivider	FileDivider	FileDivider.sln	アプリビルド
			FileDivide	プロジェクトファイル	アプリ本体
			FileDivInst	ソースファイル	インストール・カスタム動作
		FileDivUnInst		アンインストール・カスタム動作	
	FileDivSetup	FileDivSetup	FileDivSetup	FileDivSetup.sln	セットアップデータ・ビルド
			FileDivSetupE	プロジェクトファイル	セットアップ・ビルド(English)
			FileDivSetupJ		セットアップ・ビルド(Japanese)

分割ファイルの作成

分割ファイルは、以下の方法で作成することができます。

1. エクスプローラで、分割するファイルを1つ選択状態にし、右クリックメニューの「ファイルの分割／統合」を選択する。



分割ファイルを格納するフォルダ等の設定は、「設定」の章を参照してください。

以下のようなファイル分割画面が表示されます。



「分割ファイルを添付して outlook を開く」をチェックすると、分割したファイルを添付して、Outlook 送信シートを生成します。

「件名」中の文字列(“&N&”)は、分割を示す文字列(“m/n”)に変換されます。

「登録」ボタンを押すと、各々、宛先、件名がリストに追加され、後で再利用できます。

「？」と「&」は、あるバージョンから Outlook のパラメタ指定方法が変更されたことへ対応するためです。Outlook 送信シートに宛先や件名が正常に設定できない場合は、反対の設定を選択してください。(変更となった Outlook のバージョンは不明)

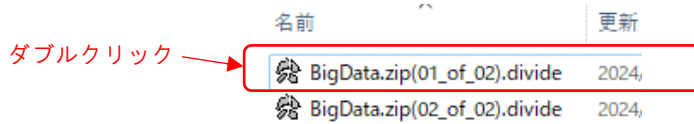
「ファイルの分割を開始する」ボタンを押すと、ファイルの分割を開始します。

統合ファイルの作成

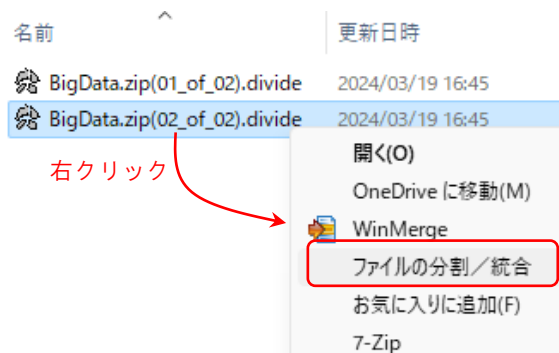
統合ファイルを作成するには、作成した分割ファイルを全て1つのフォルダ内にまとめておいてください。

分割ファイルは、以下の2つの方法で作成することができます。

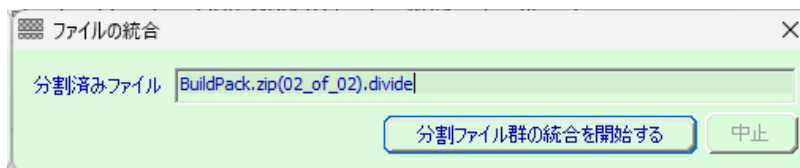
1. エクスプローラ上で、分割ファイルのいずれか1つをダブルクリックします。



2. エクスプローラで、いずれかの分割ファイルを1つ選択状態にし、右クリックメニューの「ファイルの分割／統合」を選択する。




以下のようなファイル統合画面が表示されます。



「分割ファイル群の統合を開始する」ボタンを押すと、ファイルの統合を開始します。

設定

3. デスクトップ上のアイコン「」をダブルクリックすると、以下の設定画面が表示されます。



各設定項目の内容は以下のとおりです。

#	設定項目		内容	備考
1	ファイル	分割サイズ	分割ファイルのサイズ (MB 単位)	
2	分割 設定	分割ファイルの格納場所	元のファイルと同じ場所	元ファイルと同じフォルダに分割ファイル群を格納
3			指定した場所	分割ファイル群を格納するフォルダを指定する
4		ファイルの分割が終了したら、分割ファイルの場所を開く	分割終了後、エクスプローラで格納フォルダを開く	
5		既に、同名の分割ファイルがある場合は削除する	同名名前の分割ファイルがある場合、上書きする	
6	ファイル	統合ファイルの格納場所	分割ファイルと同じ場所	分割ファイルと同じフォルダに統合ファイルを格納
7	統合		指定した場所	統合ファイルを格納するフォルダを指定する
8	設定	ファイルの統合が終了したら、統合ファイルの場所を開く	統合終了後、エクスプローラで格納フォルダを開く	
9		ファイルの統合が終了したら、分割ファイルを削除する	統合終了後、分割ファイル群は削除する	
10	Outlook の場所		Outlook.exe が格納されているフォルダ	※ 2

※ 1 : エクスプローラからフォルダをドロップ、右の「...」ボタンで設定、あるいは、フォルダのパスを直接入力します。

※ 2 : インストール時に「Program files」「Program files (x86)」下の Outlook.exe を検索した場所が表示されます。

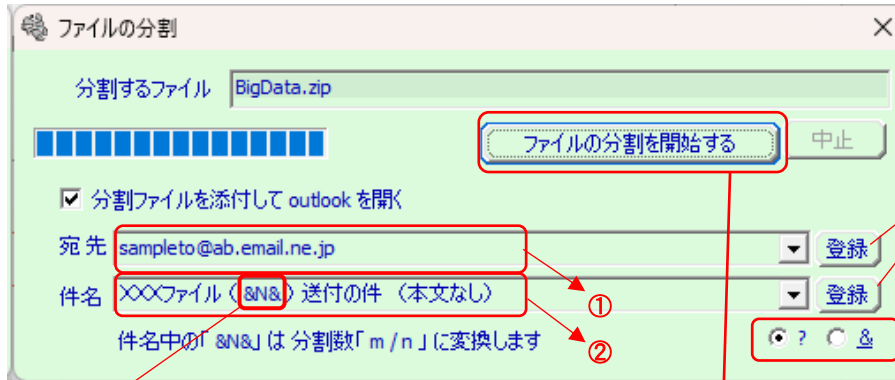
規定外の場所や、複数の Outlook がインストールされている場合は、「...」ボタンで設定してください。

「OK」ボタンを押すと設定が有効となります。

「キャンセル」ボタン（あるいは画面右上の「X」ボタン）を押すと設定した内容は破棄されます。

Outlook で分割ファイル送信

以下の例では、BigData.zip ファイル（約 21MB）を 16MB と 5MB の二つのファイルに分割し、分割ファイルを添付した Outlook 送信シートを生成します。あとは、「送信」ボタンを押すだけで、分割した 2 つのファイルが送信されます。

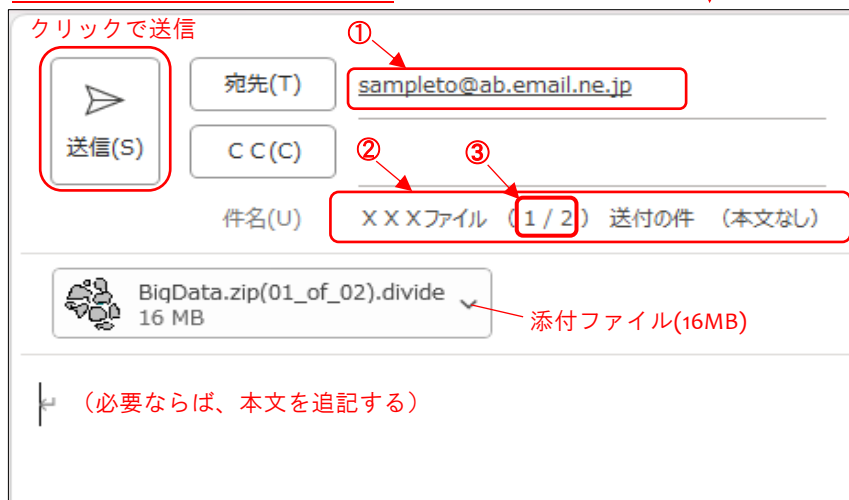


「登録」ボタンを押すと、各々、宛先、件名がリストに追加され、後で再利用できます。

「？」と「&」は、あるバージョンから Outlook のパラメタ指定方法が変更されたことへ対応するためのパラメタです。Outlook 送信シートに宛先や件名が正常に設定できない場合は、反対の設定を選択してください。

「件名」中の文字列（“&N&”）は、分割を示す文字列（“m/n”）に変換されます。この例では、“1 / 2” と “2 / 2” に変換されます。

生成した 2 つの Outlook 送信シート

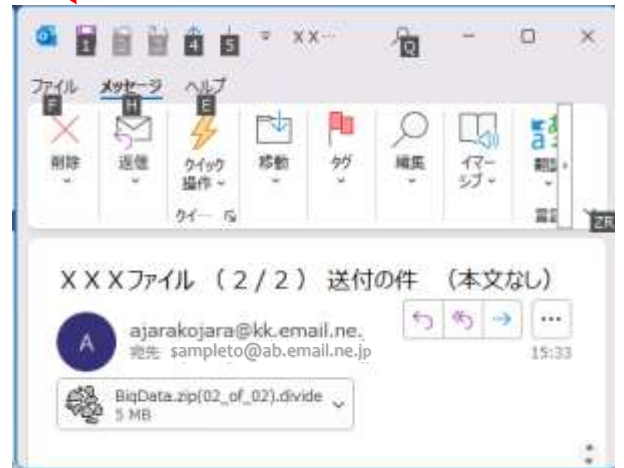
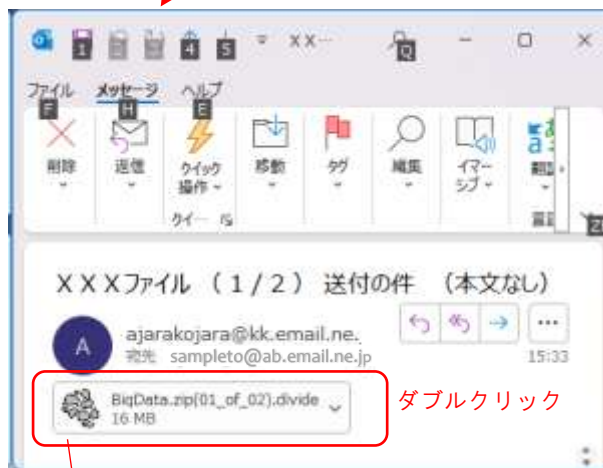


Outlook 上でファイルの統合

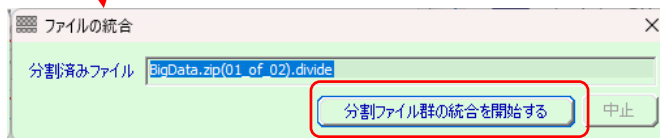
Outlook で分割ファイルを統合するには、受信した分割ファイルを全て開いた状態で、いずれかの受信ファイルをダブルクリックします。



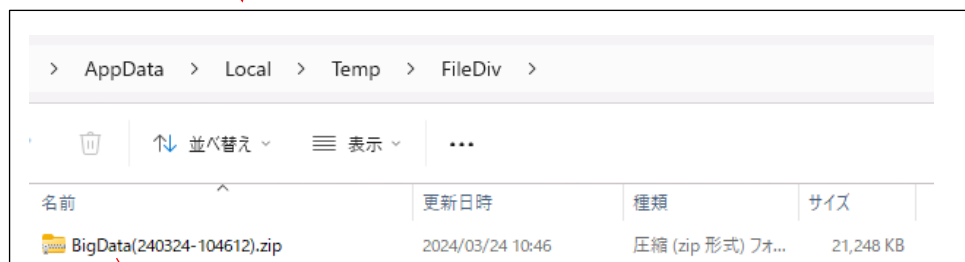
受信した分割ファイルのシートを全て開く



いずれかの添付ファイル（分割ファイル）を開く
（添付ファイルがキャッシュされるのに多少時間がかかる場合があるので少し待ってからダブルクリック）



統合したファイルが生成され、エクスプローラで当該フォルダが開かれる。（※1）
（ファイル名の末尾に作成日時(yymmdd-hhmmss)が付加されます）



統合したファイル (21MB)

※1：設定で「ファイルの統合が終了したら、統合ファイルを開く」をチェック要

問い合わせ先

本ソフトウェアに関するお問い合わせは、件名の先頭を「Ajara:」として、以下のメールアドレスに送付してください。

ajarakojara@kk.email.ne.jp